

令和6年度の重点課題

【情意面での課題】

○男子

「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童が5.88%(2名)いる。

○女子

「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童が10.71%(3名)いる。

【体力面での課題】

・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とび・ボール投げで、県平均値かつ全国平均値未満であった。特に、長座体前屈における県平均値や全国平均値との差が大きい。

○女子

すべての種目において、県平均値かつ全国平均値未満であった。特に、立ち幅とび、長座体前屈における県平均値や全国平均値との差が大きい。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

【体育の授業で行う取組内容】

○体育授業の導入部分でサーキット運動(鉄棒・タイヤを使用した馬跳び・のぼり棒・雲梯)を準備体操の一環として行い、運動量の向上を図る。

○柔軟運動を継続して行う。

○子供達が主体的に取り組めるように授業改善をしていく。

【体育の授業以外で行う取組内容】

○児童会や体育委員会主催で体を動かす企画を行う。

○教員主催の多様な動きを経験できる企画を行う。

○学級・学年・異学年での外遊び交流を行う。

○職員研修を行い、体育授業の指導法や活動を工夫できるようにしていく。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

Table with 14 columns: 男子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点, 女子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点. Row 1: 第5学年, 15.24, 16.69, 29.97, 40.38, 49.83, 9.61, 141.97, 21.72, 49.59, 14.86, 18.07, 34.67, 42.26, 38.07, 9.81, 131.07, 12.29, 52.63.

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

Table with 14 columns: 男子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点, 女子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点. Row 1: 第5学年, 15.24, 16.69, 29.97, 40.38, 49.83, 9.61, 141.97, 21.72, 49.59, 14.86, 18.07, 34.67, 42.26, 38.07, 9.81, 131.07, 12.29, 52.63.

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

Table with 10 columns: 男子, 好き, やや好き, やや嫌い, 嫌い, 女子, 好き, やや好き, やや嫌い, 嫌い. Row 1: 第5学年, 74.07, 22.22, 3.70, 0.00, 48.15, 33.33, 11.11, 7.41.

学校独自の意識調査

「他の学年の人や男女関係なく遊ぶのは楽しい」と答えた児童の割合
1年生...88.4%
2年生...87.3%
3年生...88.6%
4年生...91.8%
5年生...82.4%
6年生...82.5%

重点課題

情意面での課題

○男子 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童が3.70%(1名)いる。
○女子 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童が18.52%(5名)いる。

体力面での課題

○男子 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とびで、県平均値かつ全国平均値未満であった。特に、上体起こし・長座体前屈・立ち幅とびにおける県平均値や全国平均値との差が大きい。
○女子 握力・上体起こし・長座体前屈・50m走・立ち幅とび・ボール投げで、県平均値かつ全国平均値未満であった。特に、上体起こし・長座体前屈・立ち幅とびにおける県平均値や全国平均値との差が大きい。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○体育授業の導入部分で柔軟運動やサーキット運動(鉄棒・タイヤを使用した馬跳び・のぼり棒・雲梯)を準備体操の一環として行い、運動能力の向上を図る。
○苦手な子どもも主体的に取り組めるように授業改善をしていく。

体育の授業以外で行う取組内容

○児童会や体育委員会主催で体を動かす企画を行う。
○教員主催の多様な動きを経験できる企画を行う。
○学級・学年・異学年での外遊び交流を行う。
○職員研修を行い、体育授業の指導法や活動を工夫できるようにしていく。

令和8年度の重点目標値

○運動(体を動かす運動を含む)やスポーツをすることが「好き」「やや好き」と肯定的に回答する児童の割合が高い状態を維持する。
○体力テストの総合得点のE評価を5%以下にする。(今現在12.06%)